



印刷の御用は 常務印刷部 株式會社へ 電話六三〇番

辛い勤めから逃げて 列車の中に泣く小娘

東海道線を無賃で乗切り 検札を巧に免れ東北路へ

父親は勿來炭礦に

勿來炭礦に勤めてゐる小娘が、無賃乗車で東海道線を無賃で乗切り、検札を巧に免れ、東北路へ逃げて来た。小娘は、父親が勿來炭礦に勤めてゐるが、父親の勤めが辛く、小娘は、父親の勤めから逃げて来た。小娘は、父親の勤めから逃げて来た。小娘は、父親の勤めから逃げて来た。

磐中の軍人志望 六十一名の多数

磐中に於ける軍部各學校への入學希望者は、目下夫々受験の準備を進めてゐるが、時局が急激に変化する中、軍人志望者が六十一名の多数を占めてゐる。

縣内農事見學に 自轉車の強行軍

餘つた旅費を献金 農試分場練習生の美舉

農試分場練習生が、縣内各農事見學に自轉車を強行軍し、旅費の餘りを献金した。

今度は 精神作興

平市早くも準備 時局認識の基

平市が、時局認識の基となる精神作興の準備を早くも進めている。

平商講堂 建設協議

平商講堂の建設に、関係各団体が協議を進めている。

獵天狗 喜べ!

獵天狗の狩猟が、市民の心を喜ばせている。

無言の戦士 原隊に歸還

無言の戦士が、原隊に歸還した。

芝浦の見習 芝浦

芝浦の見習が、芝浦で活動している。

平市の 衛生掃除 日割が決定

平市の衛生掃除の日割が決定された。

國運伸張の秋 吾等任務重し

國運伸張の秋、吾等の任務は重しである。

磐中生の 舌端火を吐く

磐中生が、舌端火を吐いている。

三十萬尾! 秋刀魚の大漁

秋刀魚の大漁で、三十萬尾を獲った。

未だ漁獲薄 漁場探索競争

未だ漁獲が薄く、漁場探索競争が行われている。

十五夜の晩に 水垢離をとる

十五夜の晩に、水垢離をとる。

本縣の清酒 一堂に香る

本縣の清酒が、一堂に香る。

前日の雨 平商運動會

前日の雨、平商運動會が行われた。

憎くや... 平市人壽 出陣

憎くや... 平市人壽の出陣が行われた。

吉田眼科醫院

吉田眼科醫院の案内。

町有林を二萬圓 植田新農舎の借入金

町有林を二萬圓、植田新農舎の借入金が行われた。

日素慰問 週間酬金

日素慰問の週間酬金が行われた。

本縣の古雑誌 警女の慰問文

本縣の古雑誌、警女の慰問文が行われた。

高久の八幡 村の鎮守八幡神社の祭典

高久の八幡、村の鎮守八幡神社の祭典が行われた。

農家荒し 既報

農家荒し、既報が行われた。

吉田眼科醫院

吉田眼科醫院の案内。

町有林を二萬圓 植田新農舎の借入金

町有林を二萬圓、植田新農舎の借入金が行われた。

日素慰問 週間酬金

日素慰問の週間酬金が行われた。

吉田眼科醫院

吉田眼科醫院の案内。

愛憎三度笠 吉川 龍 秋 方画

愛憎三度笠の紹介。

金

金の紹介。

川部運動會

川部運動會の案内。

平市人壽 出陣

平市人壽の出陣の案内。

吉田眼科醫院

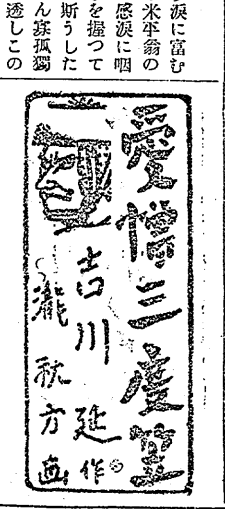
吉田眼科醫院の案内。

町有林を二萬圓 植田新農舎の借入金

町有林を二萬圓、植田新農舎の借入金が行われた。

日素慰問 週間酬金

日素慰問の週間酬金が行われた。



愛憎三度笠の紹介。

金

金の紹介。

川部運動會

川部運動會の案内。

平市人壽 出陣

平市人壽の出陣の案内。

吉田眼科醫院

吉田眼科醫院の案内。

町有林を二萬圓 植田新農舎の借入金

町有林を二萬圓、植田新農舎の借入金が行われた。

日素慰問 週間酬金

日素慰問の週間酬金が行われた。



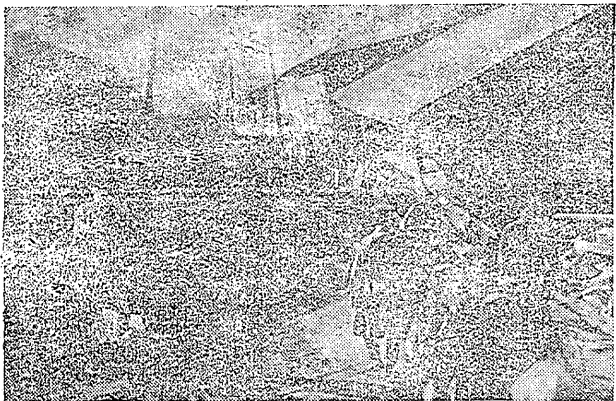
「今日の婦人問題」 女中の地位を向上させ 待愚を考慮せよ

女中は封建時代以来の、階級制の遺物である。...

婦人と地震の知識

地震は人力で如何とも出来ぬが 震災は防止出来る?

村明恒



地震は人力で如何とも出来ぬが、震災は防止出来るか、...

古たんのす 家庭で出来る 若返り法

秋の注意 秋の注意 秋の注意

地 震 震 震



熱い愛の手紙をいたして迷ふ



不滅のシンボル

第百三十五回 読心の影

不滅のシンボル 読心の影

三井タシク 番五八六話電 二平

玉屋 耳鼻科専門

岡田ミルクプラント

糸イラズ

阿康薬局

安齋醫院

配達員至急募集

助手数名募集

大和田醫院

移轉の御知らせ

花柳病科外科

安齋醫院

西村屋薬局

金成醫院

上原家政婦會

高久病院

新鯉節と 貝焼罐詰